

NUOVO CINEMA *Paradiso*

PHILIPPE NOIRET
SALVATORE CASCIO

MARCO LEONARDI
JAQUE PERRIN
LEOPOLDO TRIESTE
PUPELLA MAGGIO
BRIGITTE FOSSEY

Soggetto e Sceneggiatura
GIUSEPPE TORNATORE

Prodotto da FRANCO CRISTALDI
Fotografia BLASCO GIURATO
Scene ANDREA CRISANTI
Montaggio MARIO MORRA
Musica ENNIO MORRICONE

Un film scritto e diretto da GIUSEPPE TORNATORE
© 1989 Cristaldi Film



1990年アカデミー賞最優秀外国映画賞受賞
1989年カンヌ国際映画祭審査員特別賞受賞

ニューシネマ パラダイス

[デジタル・リマスター版]

監督・脚本 ジュゼッペ・トルナトーレ
Philippe Noiret ジャック・ペラン サルヴァトーレ・カシオ
音楽 エンニオ・モリコーネ
クリスタルディ・フィルム／レ・フルム・アリエヌ／TF1・フィルム・プロダクション／RAI
フォーラム・ピクチャーズ製作
配給：アスミック・エース <http://www.n-e-p.jp>



映画から夢が広がった大切なぼくの宝箱

ノスタルジイ! ノスタルジイ! 映写技師とフィルムのこの人生物語。
「ニュー・シネマ・パラダイス」は映画ファンへの素晴らしい贈り物で、
嬉しくも懐かしい映画であった。

故・淀川長治さん
(映画評論家)

★1990年アカデミー賞最優秀外国映画賞受賞

★1989年カンヌ国際映画祭審査員特別賞受賞

★1991年イギリス・アカデミー賞最優秀主演男優賞受賞

最優秀助演男優賞受賞

最優秀外国語映画賞受賞

最優秀作曲賞受賞

最優秀脚本賞受賞

撮影賞、衣装賞、監督賞、編集賞、メイクアップ賞、

プロダクション・デザイン賞、ミネート

★1990年ゴールデングローブ賞最優秀外国語映画賞受賞

★1990年セザール賞最優秀ポスター賞受賞、外国映画賞ノミネート

★1989年ダヴィッド・ディードナッコ賞最優秀音楽賞受賞

★1991年アメリカ監督協会賞ノミネート

★1989年ヨーロッパ映画賞最優秀男優賞

審査員賞受賞

★1991年日本アカデミー賞外国語映画賞ノミネート

★1989年度キネマ旬報ベストテン外国語映画第7位

★1989年度ロードショーカー・シネマ大賞執筆者選出第1位

★1989年度スクリーン執筆者選出第2位/読者選出第5位



映画史上に燐然と輝く、感動映画の金字塔

単館興行成績歴代No.1!

本作の初公開は、1989年12月16日の東京・シネスイッチ銀座。史上空前の40週間ロングランを果たし、二百数席のたった1館だけで27万人を動員、興行成績3億6,900万円を記録。15年以上を経た今もなお単館興行成績No.1の地位に君臨。「好きな映画ベスト10」や「感動映画ベスト10」などのランキングでは必ず名が上がり、永遠に心に残る名作として映画ファンに愛され続けている。

フィルムは回り、トト少年の夢は広がる

戦後間もないシチリアの小さな村。この村の唯一の娯楽はパラダイス座という映画館。少年トトも母親の目を盗んで映画館に通いつめていたが、彼の心を魅了したのはフィルムの宝庫である映写室と、それを操る映写技師のアルフレードだった。頑固者のアルフレードは、映写室という聖域からトトを追い出そうとするが、やがてふたりの間に不思議な友情が芽生えていく…。

溢れ出す映画への愛。 涙のラストシーン

人々はパラダイス座に集まつては、笑い、泣き、冒険に胸を躍らせ、恋に身を焦がす。一歩外にでればそれぞれに人生がある。一癖もふた癖もある映画館の常連たち、トトの成長と旅立ち、そしてアルフレードとの親子にも似た関係。監督ジュゼッペ・トルナーレは33歳(当時)とは思えない見事な手腕で、映画館をとりまく人生模様と映画への愛をユーモラスかつノスタルジックに描いてみせた。そして、それを支えたのが巨匠エンニオ・モリコーネの素晴らしい音楽。有名な旋律にのせて贈る圧巻のラストシーンは、映画ファンなら決して忘れない感動の一瞬になるだろう。



ニュー・シネマ・パラダイス

監督・脚本: ジュゼッペ・トルナーレ『海の上のピアニスト』

出演: フィリップ・ノワレ『イル・ポステイーノ』、ジャック・ペラン『WATARIDORI』(総監督)、サルヴァトーレ・カシオ 音楽: エンニオ・モリコーネ『ワント・ア・タイム・イン・アメリカ』
1989年 / イタリア=フランス合作 / カラー / 123分 / ヨーロピアンビタサイズ / 日本語字幕: 吉岡芳子 配給: アスミック・エース

20th

あの笑顔が、あの涙が、そしてあの感動が、より鮮やかに。【デジタル・リマスター版】DLP™上映

本上映は、新たにHDテレシネしたマスターに入念な映像・音声の補修を加えたデジタルマスターを使用するDLP™上映です。

*DLP (Digital Light Processing) はテキサス・インスツルメンツの商標です。

今だからこそ、スクリーンで見て欲しい!

人々の人生に夢を与え、希望を授け、色を添えてきた映画。

その映画にとって記念すべき今年、記念すべき映画館で、「ニュー・シネマ・パラダイス」が再びスクリーンでよみがえる。

映画生誕110年

1895年12月28日、「映画の父」リュミエール兄弟がフランスのカフェで世界初の商業映画を有料上映。

2005年12月は

そこから丸110年を経た記念すべき時となる。

シネスイッチ銀座 誕生50年

シネスイッチ銀座の前身である「銀座文化劇場」が誕生したのは1955年12月。その後、1987年には「シネスイッチ銀座」と名を改め、文化の発信地として多くの名作を世に送り出してきた。2006年は「シネスイッチ銀座」20周年を迎える年である。

ニュー・シネマ・パラダイス 【デジタル・リマスター版】DVD

2006年3月3日(金)

発売決定!

(発売:アスミック)

**12月23日(金・祝)
(お正月)ロードショー!**

「未来の映画ファンのために」 小・中・高校生はワンコイン¥500

特別鑑賞券発売中! ¥1,300

劇場窓口のみ(先着300名様)特典付き
35mmオリジナル・フィルム・カード
「フィルムのコマギレはトトの宝物。どのシーンになるかはお楽しみ!」

●毎週金曜レディースデー ¥900 ●毎月1日映画券サービス ¥1,000

<当日料金(税込)>一般・大学生 ¥1,300 / シニア ¥1,000

銀座4丁目交差点 和光ウラ通り

シネスイッチ銀座

03(3561)0707 www.cineswitch.com

10:25 1:10 3:55 6:40

※12/31(土) 10:25 / 1:10 / 3:55 (最終回休映)

1/1(日) 1:10 / 3:55 (初回・最終回休映)